

令和4年度高齢者保健福祉総合調査実施要領（一部抜粋）

1 目的

高齢者の生活実態等を調査・把握することで、高齢者保健福祉施策推進のための基礎資料とすると共に、地域での見守り訪問活動、あるいは災害等の緊急時に活用する。

2 調査の対象者

令和4年5月1日現在で、次の（1）～（3）に該当する者あるいは世帯とする。
ただし、対象者が入院していて、調査時点で3ヶ月以内に退院の見込みがない場合は、対象から除く。

（1）65歳以上ひとり暮らし世帯

満65歳以上の在宅の者で、単身で生活している者（同一敷地内に親族等がいる場合は、同一生計にあるか否かを問わず基本的には調査対象外とする。）

（2）75歳以上ふたり暮らし世帯

満75歳以上のふたり暮らし世帯

（3）その他、見守りの必要な高齢者世帯

上記（1）及び（2）にあてはまらない世帯構成であるが、地域での見守りが必要と判断される65歳以上の高齢者世帯

3 調査票

別紙「調査票」のとおり

4 調査の方法

原則として担当地域内の対象となる高齢者世帯を訪問し、高齢者本人に面接方式で調査を行う。その際、「令和4年度高齢者保健福祉総合調査への協力について（お願い）」の文書を対象者へ配布する。

ただし、調査対象者が障がい等により回答が困難な場合は、世帯員に面接して調査を行う。

また、調査時には民生委員児童委員身分証明書を持参、提示すること。

令和4年度高齢者保健福祉総合調査票

この調査内容は、高齢者の生活実態の把握・分析、高齢者福祉関連事業、あるいは地域での介護予防や見守り、災害時・緊急時に活用するため、市の関係部署や支援機関等（地域包括支援センター、社会福祉協議会、自治会、自主防災組織、福祉員、警察等）へ情報提供することがあります。協力することに同意されますか。

はい ・ いいえ 【必須】

世帯の状況	<input type="checkbox"/> 65歳以上ひとり暮らし (アに記入)	<input type="checkbox"/> 75歳以上ふたり暮らし (アとイに記入)	<input type="checkbox"/> その他、見守りの必要な高齢者世帯 (アとイに記入)
-------	--	--	---

1. 対象者【必須】

氏名	ア	性別	男女	生年月日	明 大 昭 . . . (歳)	関係	<input type="checkbox"/> 夫婦
	イ		男女	明 大 昭 . . . (歳)	<input type="checkbox"/> きょうだい		<input type="checkbox"/> その他
現住所	山口市			電話番号	携帯	—	—
				番号	自宅	—	—

2. 非常時の連絡先（親族・知人等）【必須】

順番	氏 名	続柄	住 所	電 話 番 号	
①				携帯	
				自宅	
②				携帯	
				自宅	
③				携帯	
				自宅	

3. 主なかかりつけの医療機関・ケアマネジャー事業所【任意】

医療機関名	ア	ケアマネ事業所	ア
	イ		イ

4. 日常生活の様子及び身体状況（右の回答欄に番号を記入してください）【任意】

(1)日常生活の自立度	①完全自立（ランクK） ②生活自立（ランクJ） ③準寝たきり（ランクA） ④寝たきり（ランクB以上）	回答欄	ア	イ	
(2)身 体 状 況	要介護認定		①認定なし ②認定あり	ア	イ
	障害者手帳		①手帳なし ②手帳あり	ア	イ
(3)近 隣 と の 交 流	①よくある ②ふつう ③ない		ア	イ	
(4)週1回以上定期的にどこに外出していますか。（受診・通所サービス等以外）	①趣味・サークル活動 ②いきいき百歳体操 ③その他 ④週1回以上の外出はしていません	ア	イ		

5. 見守り訪問活動が必要ですか【必須】

はい ・ いいえ

※記入が無い場合は見守り対象外になります。

（見守り訪問活動は、民生委員、福祉員等、対象者を含め地域の方複数で月1回以上見守りをする活動です。）

6. 備考（調査時のメモとして自由にご利用ください。）